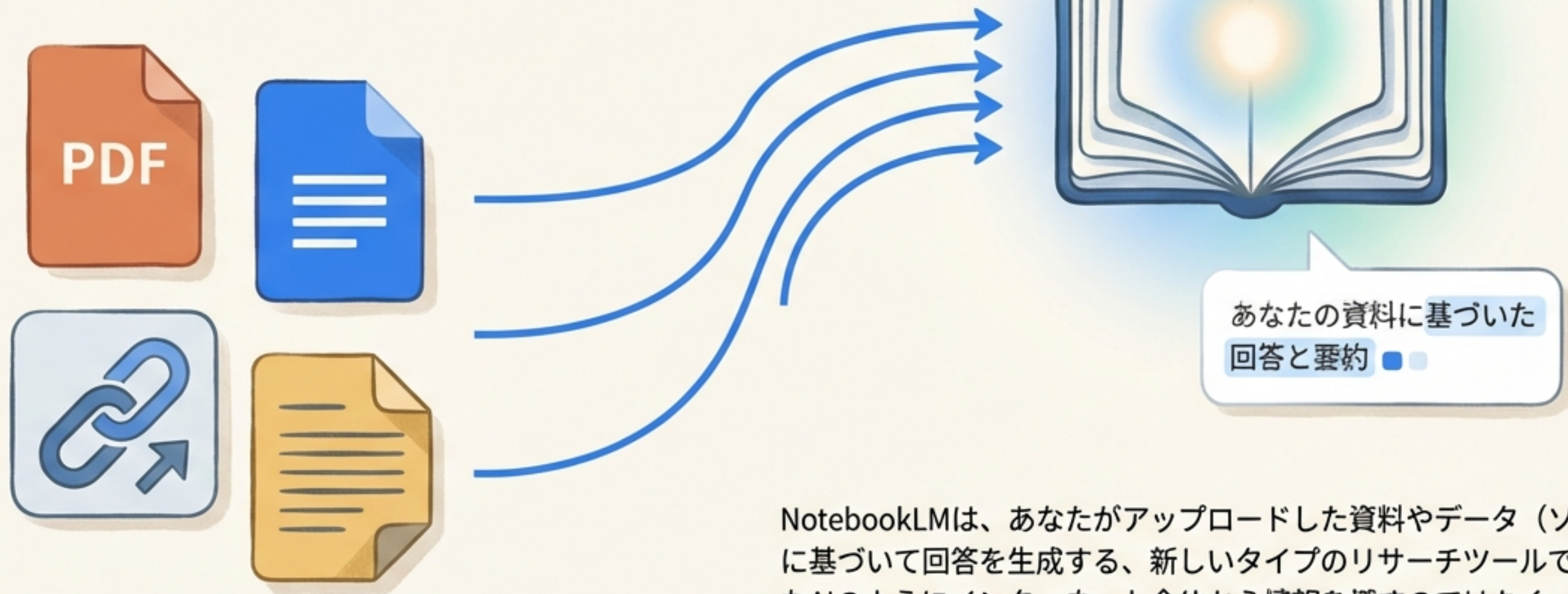


あなたのためのAIリサーチアシ シスタント、NotebookLM入門

情報を「消費」するのではなく、「対話」する新しい方法

「ウェブの情報」ではなく、 「あなたの資料」を理解するAI



NotebookLMは、あなたがアップロードした資料やデータ（ソース）のみに基づいて回答を生成する、新しいタイプのリサーチツールです。一般的なAIのようにインターネット全体から情報を探すのではなく、あなたの専門知識や集めた情報源と深く対話することができます。これにより、AIの「ハルシネーション（事実に基づかない回答）」を抑制し、根拠が明確なインサイトを得ることが可能です。

NotebookLMの基本ワークフロー

① 集める (Gather)



PDF、Googleドキュメント、ウェブサイトのリンク、テキストなど、分析したい資料（ソース）を1つの「ノートブック」に追加します。

② 対話する (Interact)



「この論文の要点は？」「2つの資料の共通点は？」など、自然な言葉でAIに質問します。

③ 理解を深める (Understand)



あなたの資料のみに基づいた要約、質問への回答、アイデアの提案などを瞬時に受け取り、思考を整理します。

NotebookLMは進化する：最新アップデートで解放された「新機能」「新機能」



NotebookLMは、単なるドキュメント分析ツールから、リサーチ、分析、、アウトプアウトまでをシームレスに繋ぐ統合的なワークベンチへと進化を遂げました。ここでは、その中でも特に強力な新機能をご紹介します。

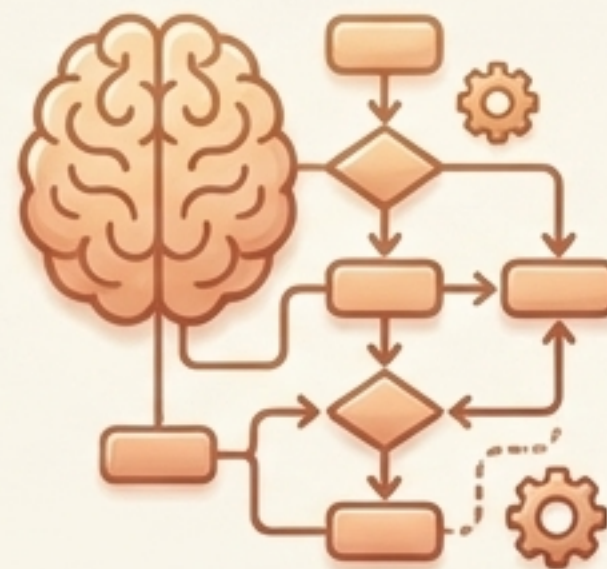
AIがあなたの代わりにウェブを調査

従来は自分の資料のみを分析対象としていましたが、新機能「ディープリサーチ」により、ウェブ上の幅広い情報も自動で収集・分析できるようになりました。用途に応じて2つのモードを使い分けられます。



Fast Research (高速リサーチ)

ウェブを軽量スキャンし、関連性の高い情報源の候補をすばやく提示。トピックの初期調査や参考文献リストの作成に最適です。



Deep Research (ディープリサーチ)

AIが複数ステップの調査計画を立て、数百のソースを評価・統合し、引用付きの詳細なレポートを生成。Google Workspace (Gmail、Drive) 内の情報と連携させることも可能です。

ユーザーレビューからの注意点として、「ディープリサーチは幅広い『発見』のために有効ですが、生成されたレポートの根拠となるソースの信頼性は個別に確認することが重要です」

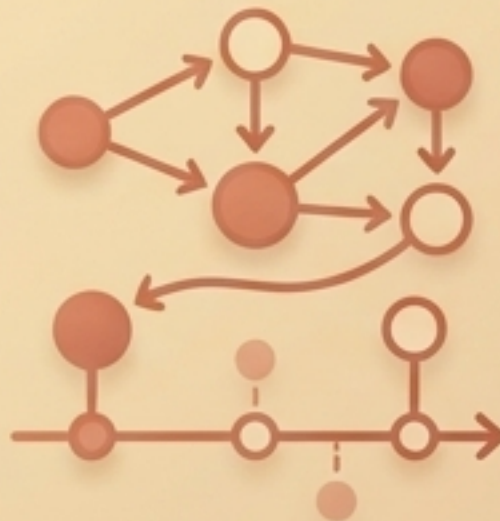
分析からアウトプットまで、ワンクリックで

NotebookLMは、集めた情報や分析結果を、様々な形式のアウトプットに自動で変換します。情報整理にかかる時間を短縮し、創造的な活動に集中できます。



スライド資料 (Slide Decks)

ノートブック内の情報を基に、プレゼンテーション用のスライドを自動生成。目的や対象者を指示することで、より精度の高い構成になります。



図解・インフォグラフィック (Diagrams & Infographics)

テキストだけでは伝わりにくい要約や時系列、関係性を視覚的な資料に変換し、pngファイルとしてダウンロードできます。



音声・ビデオ解説 (Audio & Video Overviews)

ノートブックの内容を解説するポッドキャスト風の音声や、プレゼンテーション動画を自動生成。日本語を含む80以上の言語に対応しています。

テキストだけでなく、データや画像も理解

最新のアップデートにより、扱える資料の種類が大幅に拡大。実際の業務で使われる多様なフォーマットに直接対応し、ワークフローをスムーズにします。



Googleスプレッドシート：
もうコピペは不要。数値データを直接リンクし、統計分析やトレンドの抽出、サマリー生成が可能です。



Microsoft Word (.docx)：
多くの企業で使われるWord文書を直接アップロード。PDFへの変換手間がなくなります。



画像ファイル：手書きのメモやパンフレットの写真など、画像に含まれるテキストも読み取り、分析対象にできます。



Google DriveのURL：ファイルを再アップロードする必要なく、Driveのリンクを直接貼り付け（カンマ区切りで複数も可）。常に最新の情報を参照できます。

より賢く、より多くの情報を記憶

基盤となるAIモデルが最新のGeminiにアップデートされ、基本性能が大幅に向上しました。

100万トークンの コンテキストウィンドウ



**「長大な論文や書籍一冊分を丸ごと記憶
できます。」**

これにより、大規模な資料を扱う際の分析精度と一貫性が向上。長い対話を続けても文脈を見失いません。

この機能は、現在すべてのプランで標準利用可能です。

回答スタイルの カスタマイズ



「AIの口調や役割を、あなたの目的に合わせられます。」

AIのペルソナ（例：「博士課程の学生」

「マーケティング戦略家」）や目標を設定し、より専門的で用途に応じた回答スタイルを指定できます。

あなたに最適なツールは？

NotebookLMと代替ツール比較



NotebookLMは強力ですが、万能ではありません。ファイル整理、チームでの共同編集、オフライン利用など、特定のニーズにはより専門的なツールが存在します。ここでは、代表的なツールを用途別に比較し、あなたに最適な選択をサポートします。

ユースケース別：最適なツールの選び方

深層ドキュメント分析
(Deep Document Analysis)



NotebookLM

Best For: 複数の資料を横断的に分析し、AIとの対話を通じて深い洞察を得たい場合。

チーム連携・プロジェクト管理
(Team Collaboration & Project Management)



Notion

Best For: 共有ワークスペース、データベース、タスク管理など、チームでの共同作業が中心の場合。

プライバシー・オフライン利用
(Privacy & Offline Access)



Obsidian

Best For: データをクラウドに置かず、ローカル環境で完全にオフラインで作業したい場合。

自動ファイル整理
(Automatic File Organization)



The Drive AI

Best For: Gmailに届く大量の添付ファイルなどを、内容に応じてAIが自動で整理・命名してほしい場合。

プランと料金体系

無料版 (Free Plan)

¥0

Best For: 個人利用、小規模なプロジェクト

Key Limits

- ノートブック数: 最大100冊
- ソース数/ノートブック: 最大50件
- 基本的なAI機能

Pro版 (Pro Plan)

月額 ¥2,900

(Google One AI Proサブスクリプションの一部として提供)

Best For: 個人事業主、小規模チーム、より高度な機能を求めるユーザー

Key Features

- ✓ ノートブック数: 最大500冊
- ✓ ソース数/ノートブック: 最大300件
- ✓ 応答スタイルのカスタマイズ
- ✓ チーム利用状況の分析機能
- ✓ 高度なアクセス権限管理

Enterprise版 (Enterprise Plan)

要問い合わせ

Best For: 大規模組織、高度なセキュリティ要件

Key Features

- Google Workspace経由で提供
- 企業レベルのセキュリティとコンプライアンス
- シングルサインオン(SSO)対応

さあ、始めよう：最初のステップとプロのヒント



NotebookLMの基本を理解したところで、次はその力を最大限に引き出すためのヒントをご紹介します。これらのコツを活用することで、より精度の高い分析と効率的なワークフローを実現できます。

プロのヒント：NotebookLMを使いこなす3つのコツ



2つのリサーチモードを使い分ける

まず「ディープリサーチ」で分野の全体像を掴み、関連ソースを幅広く収集します。次に、その中から信頼できる重要なソースだけをノートブックに取り込み、従来の「特定ソース分析」で深く掘り下げると効果的です。



アウトプット生成では「目的」を明確に伝える

スライドや図解を生成する際は、「若手リーダー向けの研修資料として」「簡潔に、専門用語を避けて」のように、目的、対象者、トーンを具体的に指示すると、アウトプットの質が劇的に向上します。



プロンプトで回答の「形式」を指定する

「要約して」と曖昧に頼むのではなく、「3つの主要なポイントを箇条書きで」「メリットとデメリットを比較する表形式」のように、求めるアウトプットの形式を具体的に指定することで、回答の精度が高まります。

まずは無料版から、その力を体験してください

本日ご紹介した機能の多くは、無料版でも体験することができます。複雑な情報を整理し、新しい洞察を得る感覚を、ぜひご自身で確かめてみてください。

今すぐ試す



notebooklm.google.com



**NotebookLMで、
情報との向き合い方を変えよう。**

ご清聴ありがとうございました